情報種別:G外秘 会社名:NTTデータマネジメントサービス

3.支払依頼申請

3-0 目次

3-1-1 支払依頼申請 概要	支払依頼の申請概要	2ページ
3-2-1 業務フロー:支払依頼申請(振込)	標準プロセス	3ページ
3-2-2 事務処理事項:支払依頼申請(振込)	事務処理事項	4ページ
3-2-3 支払依頼申請(振込)	画面イメージ	5-10ページ
3-3-1 業務フロー:支払依頼申請(手払)	標準プロセス	11ページ
3-3-2 事務処理事項:支払依頼申請(手払)	事務処理事項	12ページ
3-3-3 支払依頼申請(手払)	画面イメージ	13-18ページ
3-4-1 事務処理事項:支払依頼申請(海外送金)	事務処理事項	19ページ
3-4-2 支払依頼申請(海外送金)	画面イメージ	20-25ページ
3-5-1 業務フロー:支払依頼申請(引落)	標準プロセス	26ページ
3-5-2 事務処理事項:支払依頼申請(引落)	事務処理事項	27ページ
3-5-3 支払依頼申請(引落)	画面イメージ	28-33ページ
3-6-1 業務フロー:支払依頼申請(取消)	標準プロセス	34ページ
3-6-2 事務処理事項:支払依頼申請(取消)	事務処理事項	35ページ
3-6-3 支払依頼申請(取消)	画面イメージ	36-42ページ
3-7-1 事務処理事項:支払依頼申請(決裁取込)	事務処理事項	43ページ
3-7-2 支払依頼申請(決裁取込)	画面イメージ	44-51ページ

1.支払依頼申請

グループ会計フロントシステムにおいて決裁後、決裁情報を流用し、支払依頼申請書を作成する 現場承認者が支払依頼申請書を承認後、SSC財務が審査・承認する

2.支払区分選択

(1) 振込 交際費、会議費、セミナー受講費、ライセンス費用、コンテンツ使用料等、取引先からの請求書及び

立替払における領収書に基づき支払依頼を行う

(2) 手払い 電話料、プロバイダ料金、税金等の納付書(ゆうちょ、コンビニ指定は不可)に基づき支払依頼を行う

(3) 海外送金 取引先からの請求書に基づき支払依頼を行う

(4) 自動引落 電話料、コーポレートカード等、取引先からの口座引落通知書に基づき支払依頼を行う(自社払い含む)

3.注意点

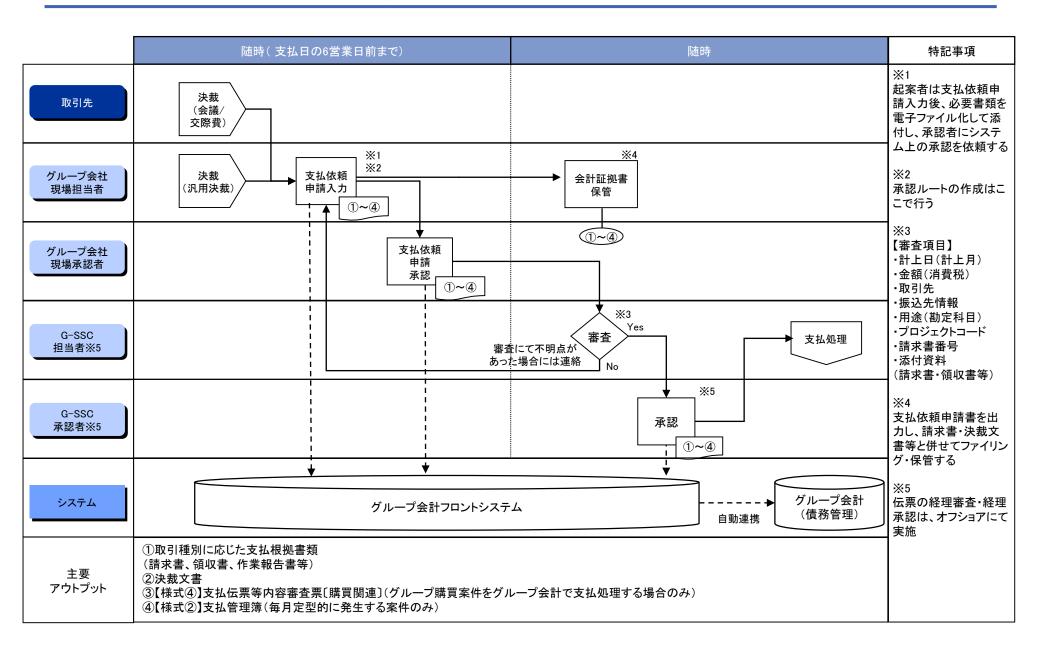
(1) 支払予定日 自動引落以外において、伝票提出期限までに申請及び現場承認を完了する

※支払日に間に合わない場合、相手先と支払日を調整し添付資料等にその旨記載する

(2) 伝票取消 支払予定日前に取消処理ができなくなっているものについては、速やかにG-SSC財務へ連絡

(3) 件名、明細摘要、 業務に関係のない個人情報、または厳秘資料、個人番号及び特定個人情報は件名、明細摘要、

添付資料 申請コメント欄など申請書に記載(保管)しない



対象となる案件の具体例-

交際費、会議費、セミナー受講費、ライセンス費用、コンテンツ使用料等、取引先からの請求書及び立替払による領収書に基づき支払依頼を行うもの

1.処理対象

- (1) 契約に基づき役務提供等を受け、対価を支払う場合、請求書等を受領した取引先(社外)への支払いで、グループ購買システムで処理されないもの
- (2) 立替払い等、社員に対する支払い

2.処理概要

グループ会計フロントシステムでの処理

- (1) 担当者は支払依頼申請の入力を行う
- (2) 根拠資料を添付し申請する
- (3) 現場承認者は、申請内容を確認し承認を行う
- ※振込のもので、自社で支払うものについては、「自動引落」で処理する

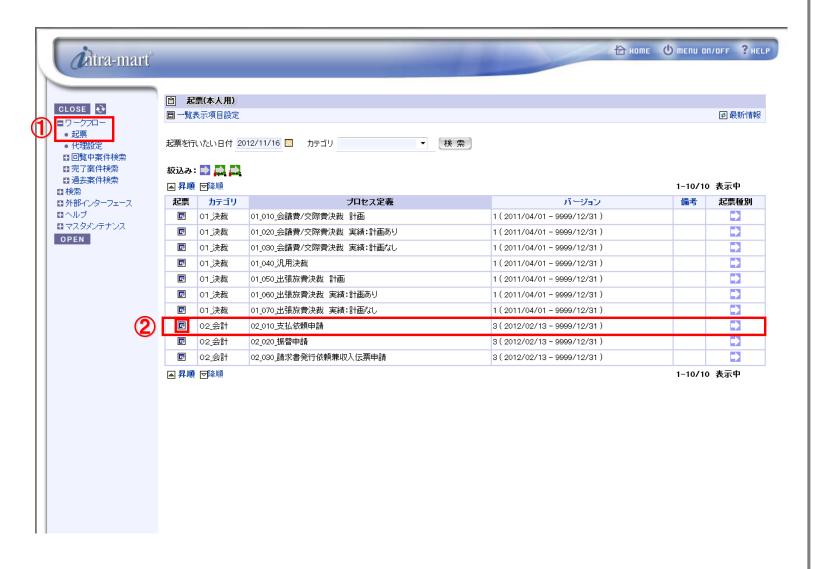
3.添付ファイル

- (1) 請求書(原本)•検収書等
- (2) グループ会計フロントシステムで作成していない決裁文書(本文の写し)、またはグループ会計フロントシステムで作成しているが支払依頼申請書を決裁取込で 作成していない決裁文書 <u>※決裁文書をグループ会計フロントシステムで作成し、決裁取込で作成した場合は、決裁文書の添付は不要</u>
- (3) プロジェクトごとに金額を按分する等決裁文書で情報が不足している場合は補足する根拠資料等
- (4) 【様式②】支払管理簿 (毎月定期的に発生する案件については支払管理簿を添付) ※初回のみ管理簿と一緒に決裁文書を添付する
- (5) グループ購買案件をグループ会計で支払処理する場合は、請求書(作業完了報告書)·要求兼契約実施伺書(~伺書)·支払伝票内容審査票(購買関連)・ 仕入伝票(グループ購買管理システムから出力)を添付する

4.提出方法

原本提出は不要(請求書等の原本は個社において保管)

現場承認者がグループ会計フロントシステムで承認を行うことで申請が完了する



【支払依頼申請(振込)を行う】

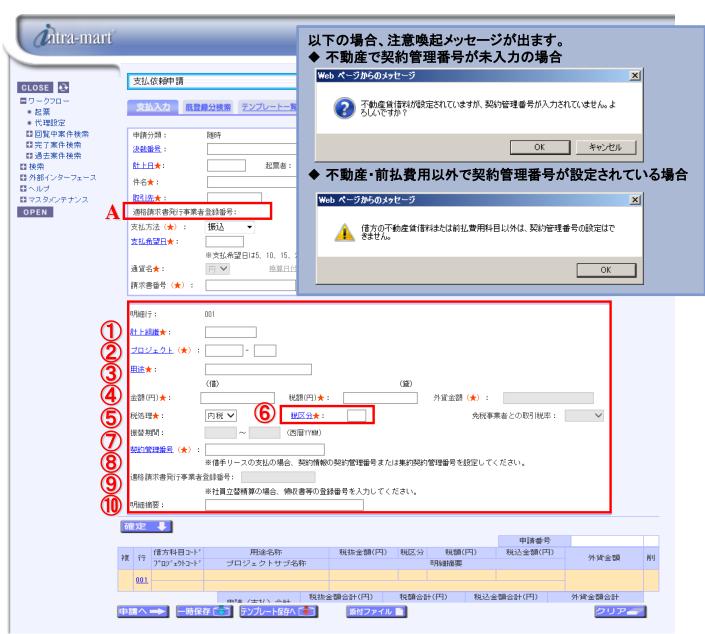
- 【ワークフロー】⇒【起票】
 をクリック
- ② 【支払依頼申請】をクリック

3-2-3 支払依頼申請(振込)



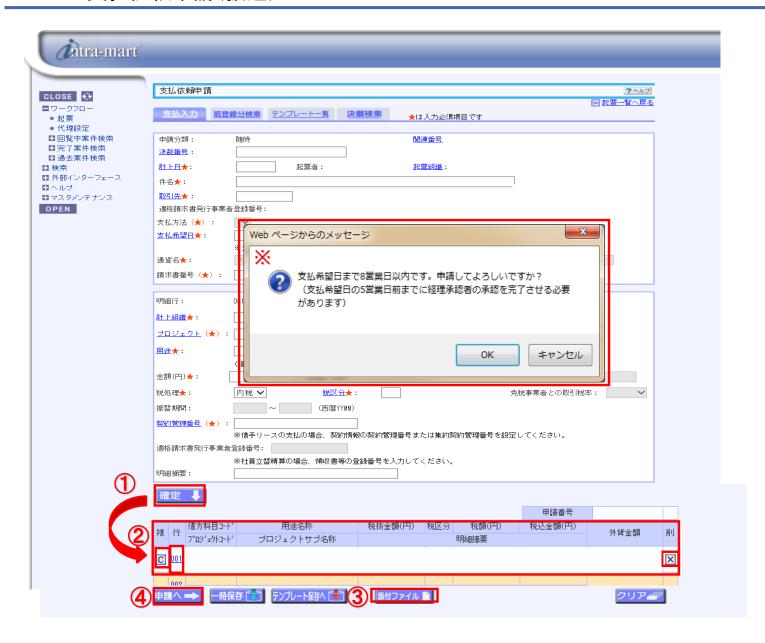
【支払情報を入力】

- ① 決裁番号を入力 ※決裁を取り込んでの起票 方法は【3-7-1 支払依頼申 請(決裁取込)】を参照
- ② 計上日を入力
- ③ 件名を入力
- ④ 取引先を入力
- ⑤ 支払方法【振込】をプルダウンで選択
- ⑥ 支払希望日を入力
- ⑦ 請求書番号を入力 (取引先がNTTデータグルー プの場合は必須)
 - ※購買案件については、注文 受付番号を入力(取引先が NTTデータグループの場合 は必須)
- ---以下任意設定----
- ※1 過去の伝票を複製する場合は検索し【複写】が可能です
- ※2 関連番号に資料を添付することが出来ます(審査対象とはなりません)



【支払明細を入力】

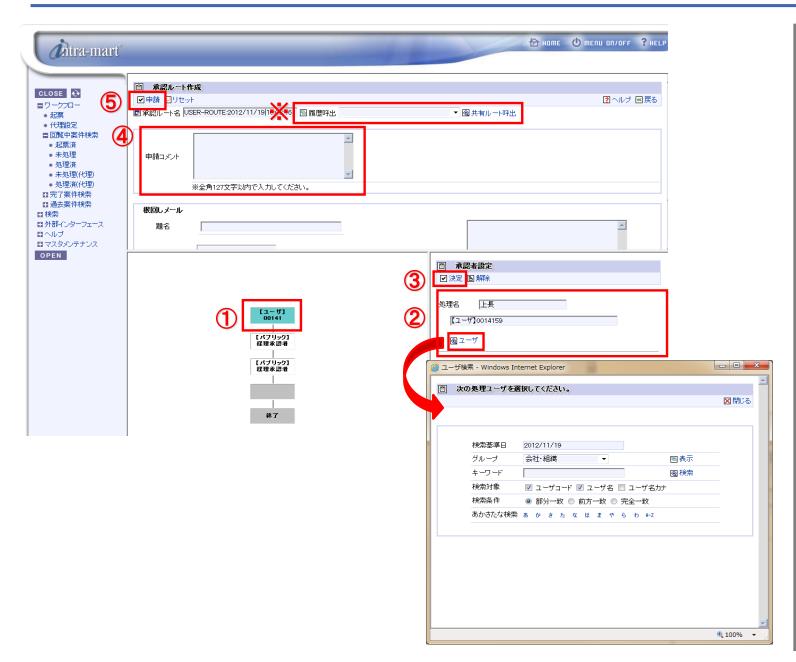
- ① 計上組織を入力
- ② プロジェクトを入力
- ③ 用途を入力 ※①計上組織②プロジェクトを先に入力することで、 用途が絞られます
- ④ 金額(円)/税額(円)を入力※金額を入力すると、税額が自動で表示されます
- ⑤ 税処理をプルダウンで選択 ※用途が選択された時点で自動で入力されます(変 更したいときはリスト選択)
- ⑥ 税区分を入力 ※用途が選択された時点で自動で入力されます(変 更したいときは【税区分】をクリック)
- ⑦ 振替期間を入力します (当月全額費用計上の場合は未入力)
- ⑧ 賃借不動産の場合は、賃料支払の際、支払伝票にリース管理で採番された借手リース契約管理番号との 紐付けるため契約管理番号を入力します ※複数契約をまとめて支払う場合は、リース集約契約管理番号を独自に設定することも可能 設定はBiz会計システムより行ってください ※社宅の場合は任意
- ⑨ 適格請求書発行事業者との取引において、Aが表示 されない場合は入力します
- ---以下任意設定----
- ⑩ 明細摘要を入力します



【支払明細の確定/申請】

- ① 明細に入力した内容を確認し、【確定】をクリックします
- ② 確定すると、ここに明細が 表示されます
 - © をクリックすると明細 内容の複写ができます 続けて明細を作成し、確 定することで複数明細を 作成することができます
 - ・区 をクリックすると行(入 力した明細内容)削除が できます
- ③ 【添付ファイル】をクリック し、必要なファイルを添付 してください
- ④ すべての入力が完了したら、【申請へ】をクリックします。メッセージが表示された場合の確認支払希望日の5営業日前までに経理承認者の承認を完了できない場合、【キャンセル】をクリックし、支払希望日の変更をしてください

3-2-3 支払依頼申請(振込)



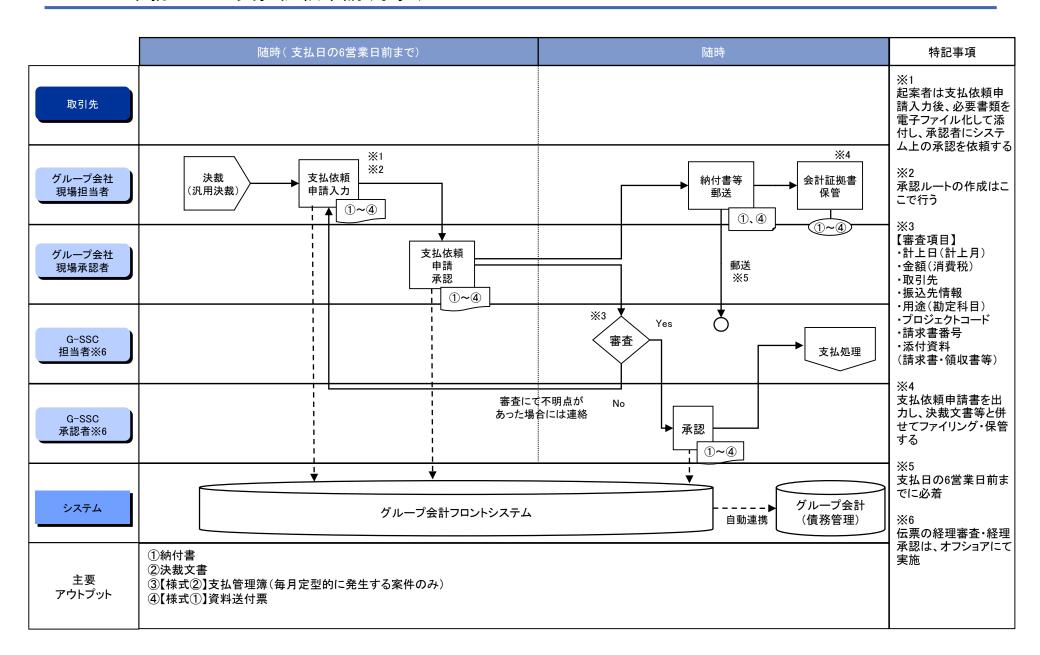
【承認ルートの設定】

- ① 上長枠をクリック
- ② 承認者設定で【ユーザ】ア ンカーをクリックしユーザ 検索で承認者を選択
- ③ 【決定】をクリックすると、 選択した承認者が①に表 示されます
- ④ 申請時にコメントを付す場合はここに入力
- ⑤ 【申請】をクリック
- ※ 前回以前に使用したルート・登録している共有ルートを呼出すことが出来ます



【登録完了後、印刷する場合】

① 印刷を行う場合は、【印刷】 をクリック PDFが起動し、申請書が 出力されるので、PDFの印 刷を行う



対象となる案件の具体例-

電話料、プロバイダ料金、税金等納付書(ゆうちょ、コンビニ指定は不可)により支払依頼を行うもの

1.処理対象

(1) 契約に基づく役務提供等の対価を支払いする、若しくは税金等の支払をする場合で納付書により支払うもの

2.処理概要

グループ会計フロントシステムでの処理

- (1) 担当者は支払依頼申請の入力を行う
- (2) 根拠資料を添付し申請する
- (3) 現場承認者は、申請内容を確認し承認を行う
- ※納付書払いのもので、自社で支払うものについては、「自動引落」で処理する

3.添付ファイル

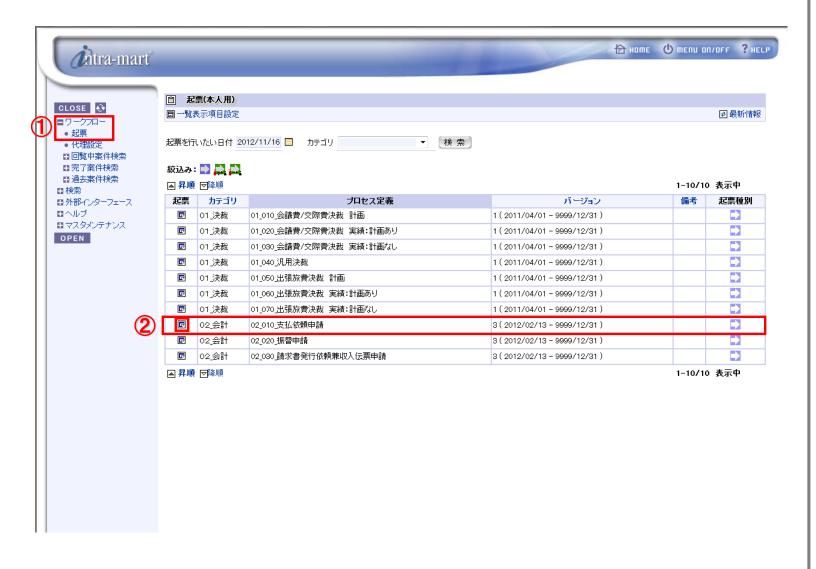
- (1)納付書
- (2) グループ会計フロントシステムで作成していない決裁文書(写し)、またはグループ会計フロントシステムで作成しているが支払依頼申請書を 決裁取込で作成していない決裁文書

※決裁文書をグループ会計フロントシステムで作成し、決裁取り込みで作成した場合は、決裁文書の添付は不要

- (3) プロジェクトごとに金額を按分する等、決裁文書で情報が不足している場合は補足する根拠資料等
- (4) 【様式②】支払管理簿 (毎月定期的に発生する案件については支払管理簿を添付) ※初回のみ管理簿と一緒に決裁文書を添付する

4.提出方法

NTTデータマネジメントサービス株式会社 シェアードサービス事業本部 アカウンティング事業部 第二サービス部 グループ会社経理担当へ 納付書(原本)を送付(納付書以外のものは送付不要)



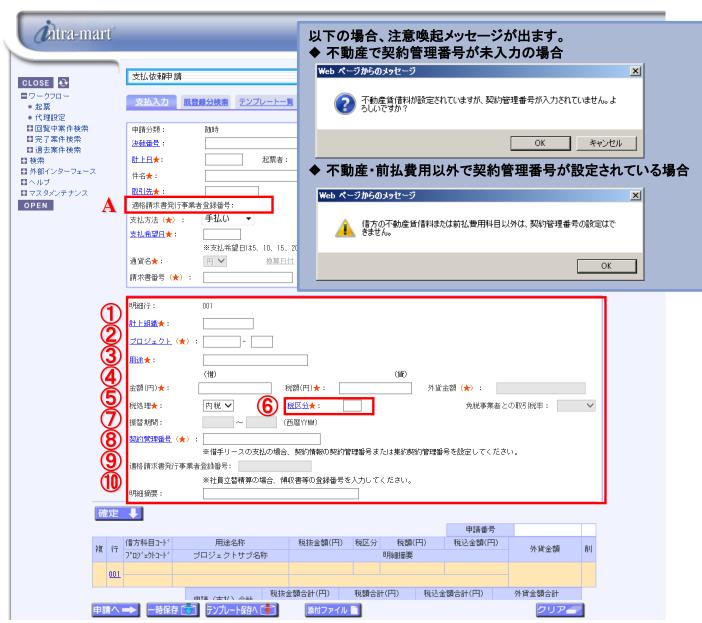
【支払依頼申請(手払)を行う】

- 【ワークフロー】⇒【起票】
 をクリック
- ② 【支払依頼申請】をクリック



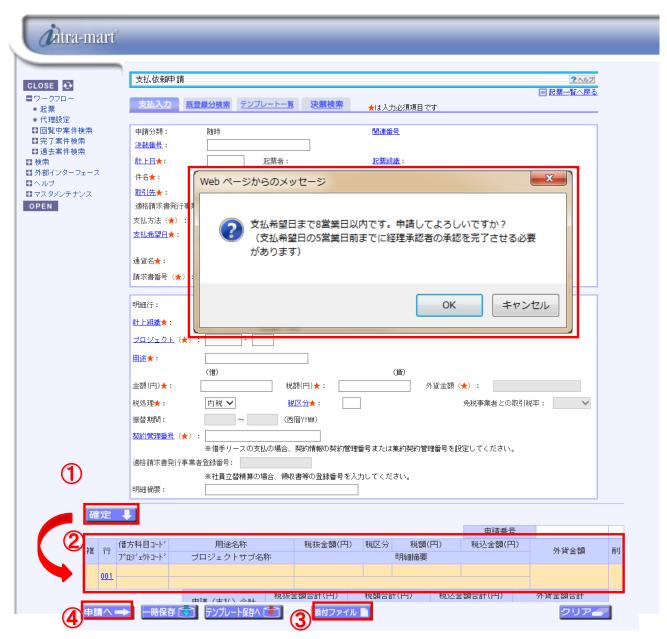
【支払情報を入力】

- ① 決裁番号を入力 ※決裁を取り込んでの起票 方法は【3-7-1 支払依頼申 請(決裁取込)】を参照
- ② 計上日を入力
- ③ 件名を入力
- ④ 取引先を入力
- ⑤ 支払方法【手払】をプルダウンで選択
- ⑥ 支払希望日を入力
- ⑦ 請求書番号を入力します (取引先がNTTデータグルー プの場合は必須) ※購買案件については、注 文受付番号を入力します
- ---以下任意設定----
- ※1 過去の伝票を複製する場合は検索し【複写】が可能です
- ※2 関連番号に資料を添付することが出来ます(<u>審査対象</u> とはなりません)



【支払明細を入力】

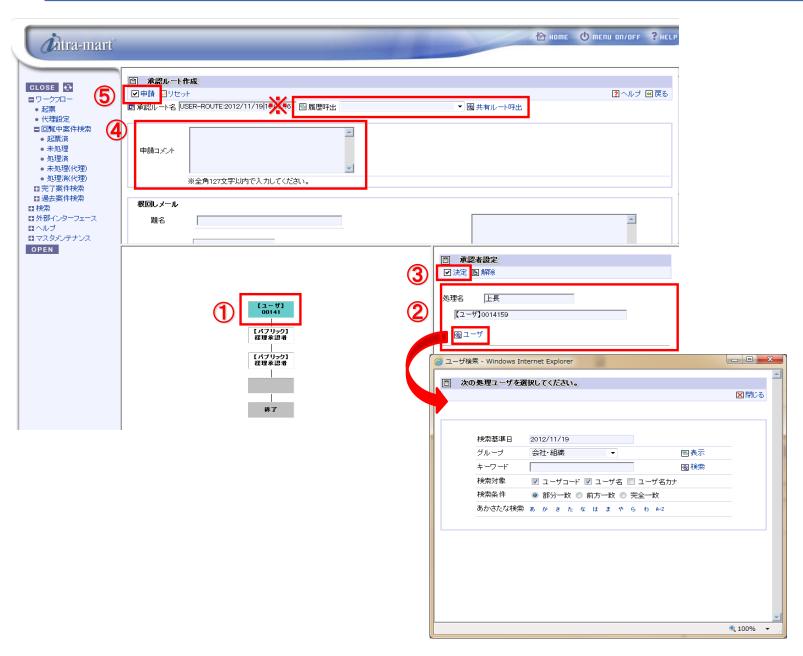
- ① 計上組織を入力
- ② プロジェクトを入力
- ③ 用途を入力※①計上組織②プロジェクトを先に入力することで、用途が絞られます
- ④ 金額(円)/税額(円)を入力※金額を入力した時 点で税額が自動で表示されます
- ⑤ 税処理をプルダウンで選択 ※用途が選択された時点で自動で入力されます(変更したいときはリスト選択)
- ⑥ 税区分を入力 ※用途が選択された時点で自動で入力されます(変更したいときは【税区分】をクリック)
- ⑦ 振替期間を入力 (当月全額費用計上の場合は未入力)
- ⑧ 賃借不動産の場合は、賃料支払の際、支払伝票にリース管理で採番された借手リース契約管理番号との紐付けるため契約管理番号を入力します
 - ※複数契約をまとめて支払う場合は、リース集 約契約管理番号を独自に設定することも可能 設定はBiz会計システムより行ってください ※社宅の場合は任意
- ③ 適格請求書発行事業者との取引において、Aが表示されない場合は入力します
- ---以下任意設定----
- ⑩ 明細摘要を記入します



【支払明細の確定/申請】

- ① 明細に入力した内容を確認し、【確定】をクリックします
- ② 確定すると、ここに明細が 表示されます
 - © をクリックすると明細 内容の複写ができます 続けて明細を作成し、確 定することで複数明細を 作成することができます
 - ・区 をクリックすると行(入 力した明細内容)削除が できます
- ③ 【添付ファイル】をクリック し、必要なファイルを添付 してください
- ④ すべての入力が完了したら、【申請へ】をクリックします ※ メッセージが表示された場合の確認 支払希望日の5営業日前までに経理承認者の承認を完了できない場合、【キャンセル】をクリックし、支払希望日の変更をしてください

3-3-3 支払依頼申請(手払)



【承認ルートの設定】

- ① 上長枠をクリック
- ② 承認者設定で【ユーザ】ア ンカーをクリックしユーザ 検索で承認者を選択
- ③ 【決定】をクリックすると、 選択した承認者が①に表 示されます
- ④ 申請時にコメントを付す場合はここに入力
- ⑤ 【申請】をクリック
- ※ 前回以前に使用したルート・登録している共有ルートを呼出すことが出来ます



【登録完了後、印刷する場合】

① 印刷を行う場合は、【印刷】 をクリック PDFが起動し、申請書が 出力されるので、PDFの印 刷を行う

対象となる案件の具体例-

取引先からの請求書に基づき支払依頼を行い海外送金するもの

1.処理対象

(1) 契約に基づき、役務提供等を受け、対価を支払う場合で、請求書等を受領し海外送金するもの

2.処理概要

グループ会計フロントシステムでの処理

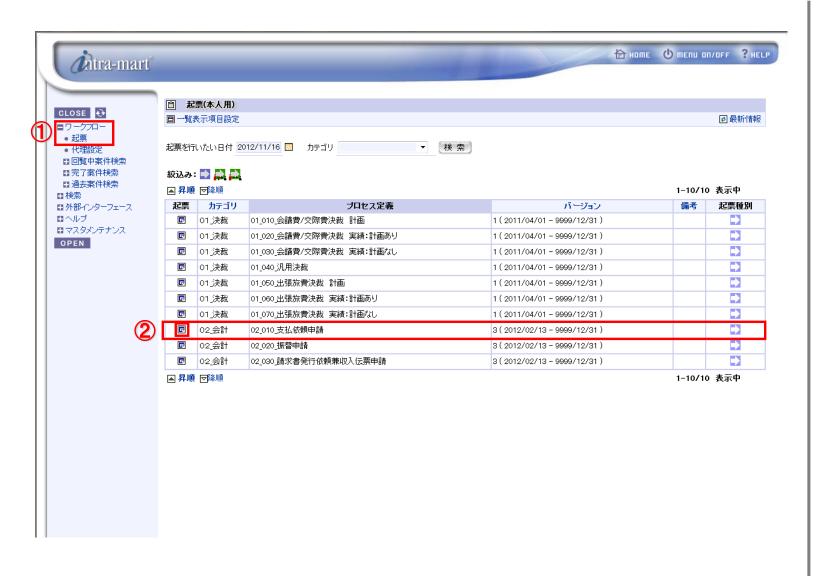
- (1) 担当者は支払依頼申請の入力を行う
- (2) 根拠資料を添付し申請する 申請の際、自社払いの場合は件名に【自社払い】と記載
- (3) 現場承認者は、申請内容を確認し承認を行う

3.添付ファイル

- (1) 請求書(原本)•検収書等、外国送金依頼書(兼払戻請求書)兼告知書
- (2) グループ会計フロントシステムで作成していない決裁文書(本文の写し)、またはグループ会計フロントシステムで作成しているが支払依頼申請書を 決裁取込で作成していない決裁文書 ※決裁文書をグループ会計フロントシステムで作成し、決裁取込で作成した場合は、決裁文書の添付は不要
- (3) プロジェクトごとに金額を按分する等決裁文書で情報が不足している場合は補足する根拠資料等
- (4) 【様式②】支払管理簿 (毎月定期的に発生する案件については支払管理簿を添付) ※初回のみ管理簿と一緒に決裁文書を添付する

4.提出方法

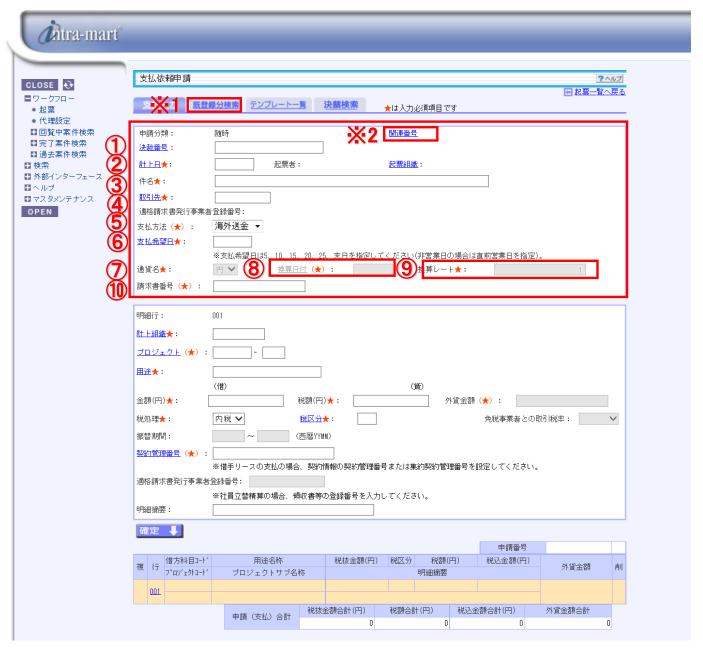
NTTデータマネジメントサービス株式会社 シェアードサービス事業本部 アカウンティング事業部 第二サービス部 グループ会社経理担当へ 「外国送金依頼書(兼払戻請求書)兼告知書」を送付(自社払いのものは送付不要)



【支払依頼申請(海外送金)を 行う】

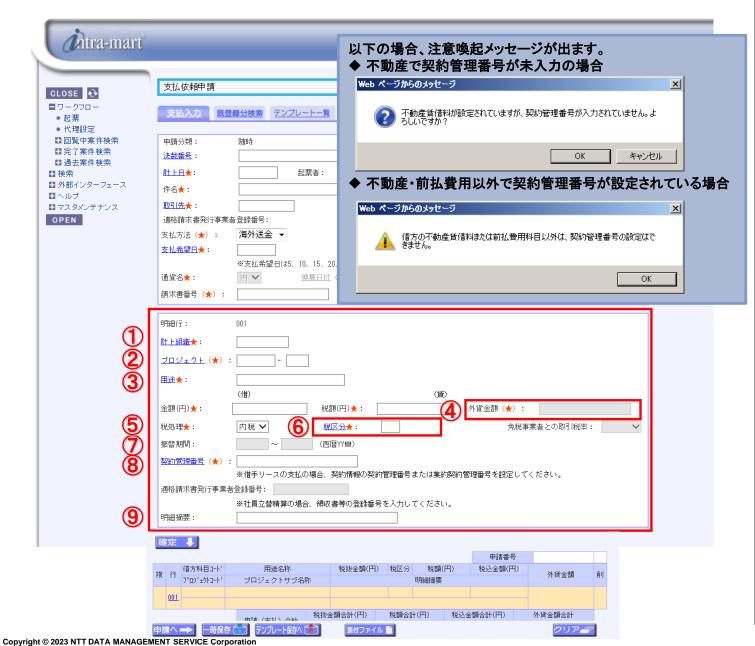
- 【ワークフロー】⇒【起票】
 をクリック
- ② 【支払依頼申請】をクリック

3-4-2 支払依頼申請(海外送金)



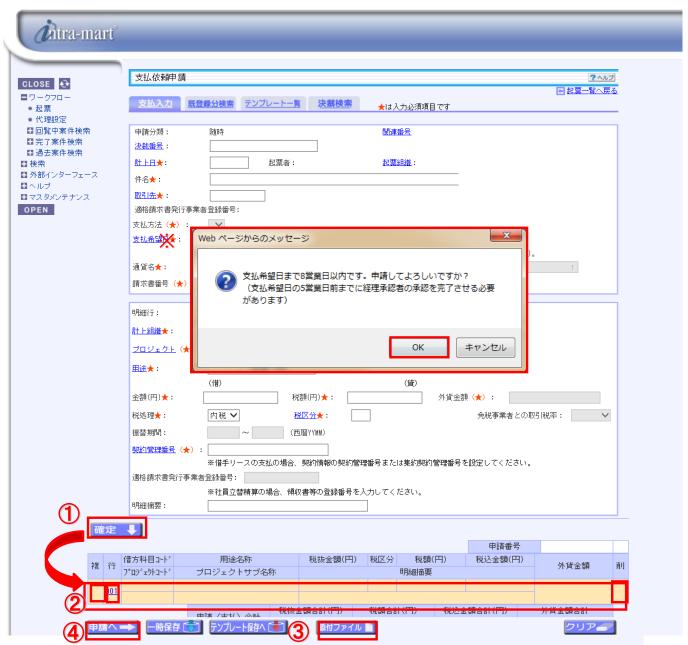
【支払情報を入力】

- ① 決裁番号を入力 ※決裁を取り込んでの起票 方法は【3-7-1 支払依頼申 請(決裁取込)】を参照
- ② 計上日を入力
- ③ 件名を入力
- ④ 取引先を入力
- ⑤ 支払方法【海外送金】をプル ダウンで選択
- ⑥ 支払希望日を入力
- ⑦ 通貨名をプルダウンで選択
- ---以下任意設定----
- ⑧ 換算日付を確認
- ⑨ 換算レートを確認※変更したい場合は、直接入力します
- ⑩ 請求書番号を入力 (取引先がNTTデータグルー プの場合は必須)※購買案 件については、注文受付番 号を入力します
- ※1 過去の伝票を複製する場合 は検索し【複写】が可能です
- ※2 関連番号に資料を添付する ことが出来ます(<u>審査対象と</u> はなりません)



【支払明細を入力】

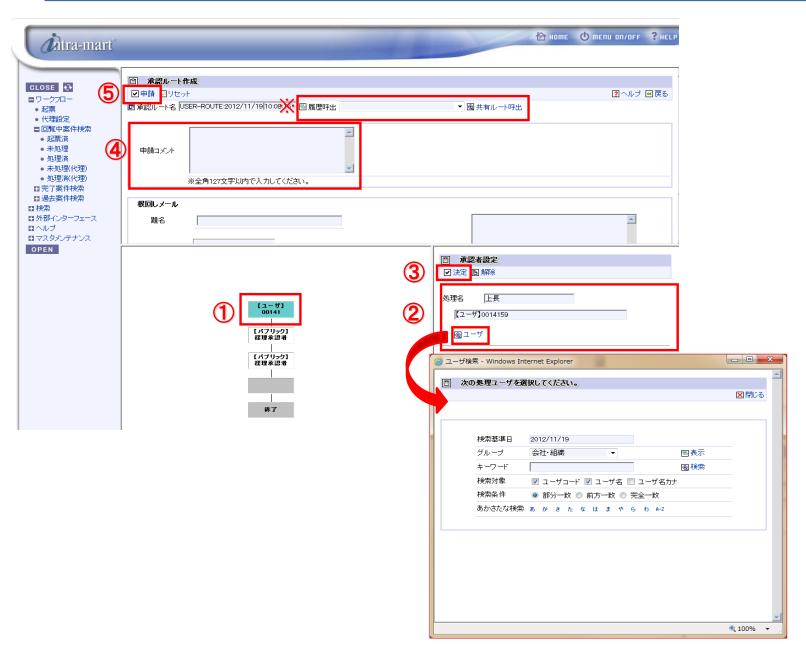
- ① 計上組織を入力
- ② プロジェクトを入力
- ③ 用途を入力 ※①計上組織②プロジェクトを先に入力 することで、用途が絞られます
- ④ 外貨金額を入力します
- ⑤ 税処理をプルダウンで選択※用途が選択 された時点で自動で入力されます(変更し たいときはリスト選択)
- ⑥ 税区分を入力 ※用途が選択された時点で自動で入力 されます(変更したいときは【税区分】をク リック)
- ⑦ 振替期間を入力(当月全額費用計上の場合は未入力)
- ⑧ 賃借不動産の場合は、賃料支払の際、支 払伝票にリース管理で採番された借手リ ース契約管理番号との紐付けるため契約 管理番号を入力します
 - ※複数契約をまとめて支払う場合は、リース集約契約管理番号を独自に設定することも可能
 - 設定はBiz会計システムより行ってください ※社宅の場合は任意
- ┃ ---以下任意設定----
- ⑨ 明細摘要を入力



【支払明細の確定/申請】

- ① 明細に入力した内容を確認し、【確定】をクリックします
- ② 確定すると、ここに明細が 表示されます
 - © をクリックすると明細 内容の複写ができます 続けて明細を作成し、確 定することで複数明細を 作成することができます
 - ・区 をクリックすると行(入 力した明細内容)削除が できます
- ③ 【添付ファイル】をクリック し、必要なファイルを添付 してください
- ④ すべての入力が完了したら、【申請へ】をクリックします ※ メッセージが表示された場合の確認 支払希望日の5営業日前までに経理承認者の承認を完了できない場合、【キャンセル】をクリックし、支払希望日の変更をしてください

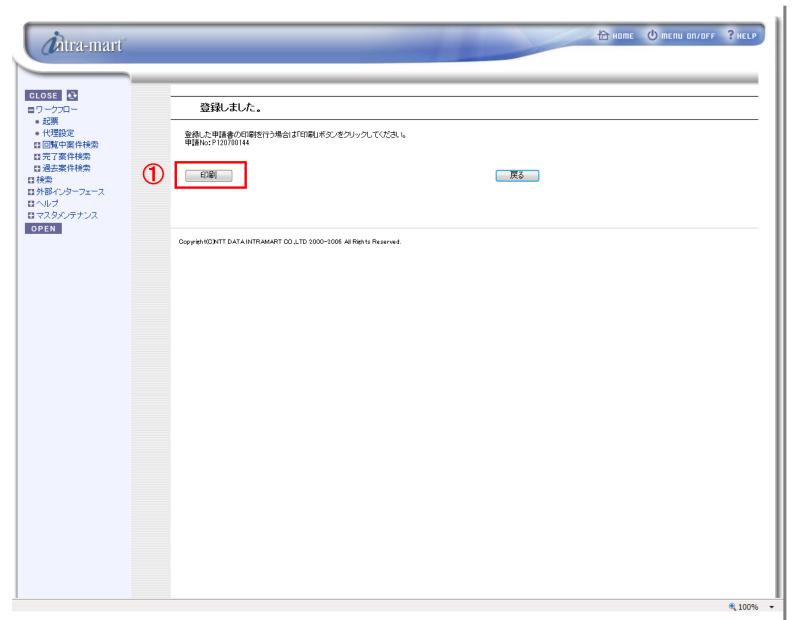
3-4-2 支払依頼申請(海外送金)



【承認ルートの設定】

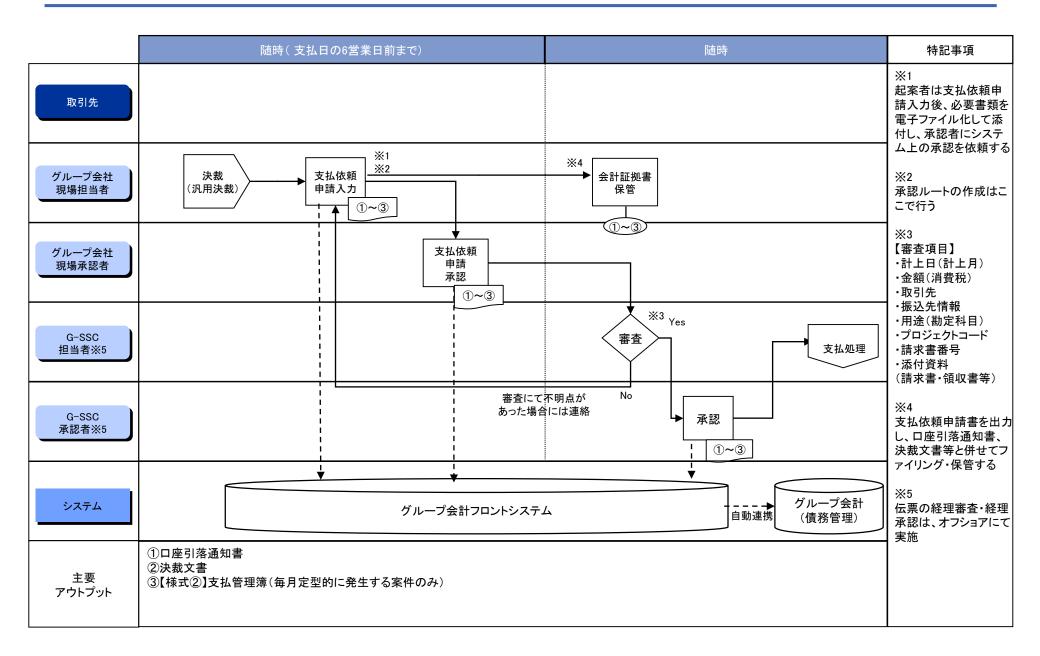
- ① 上長枠をクリック
- ② 承認者設定で【ユーザ】ア ンカーをクリックしユーザ 検索で承認者を選択
- ③ 【決定】をクリックすると、 選択した承認者が①に表 示されます
- ④ 申請時にコメントを付す場合はここに入力
- ⑤ 【申請】をクリック
- ※ 前回以前に使用したルート・登録している共有ルートを呼出すことが出来ます

3-4-2 支払依頼申請(海外送金)



【登録完了後、印刷する場合】

① 印刷を行う場合は、【印刷】 をクリック PDFが起動し、申請書が 出力されるので、PDFの印 刷を行う



対象となる案件の具体例-

電話料、コーポレートカード等、取引先からの口座引落通知書に基づき支払依頼を行うもの(自社払い含む)

1.処理対象

- (1) 契約に基づき役務等の対価を支払いする場合で、金融機関の預金口座から自動引落され、口座引落通知書を受領するもの
- (2) 自社で支払処理(振込・納付書払い)を行うもの

2.処理概要

グループ会計フロントシステムでの処理

- (1) 担当者は支払依頼申請の入力を行う
- (2) 根拠資料を添付し申請する※自社払いの場合は、支払処理を行うことがわかるものを追加添付若しくは、添付資料に記載する
- (3) 現場承認者は、申請内容を確認し承認を行う

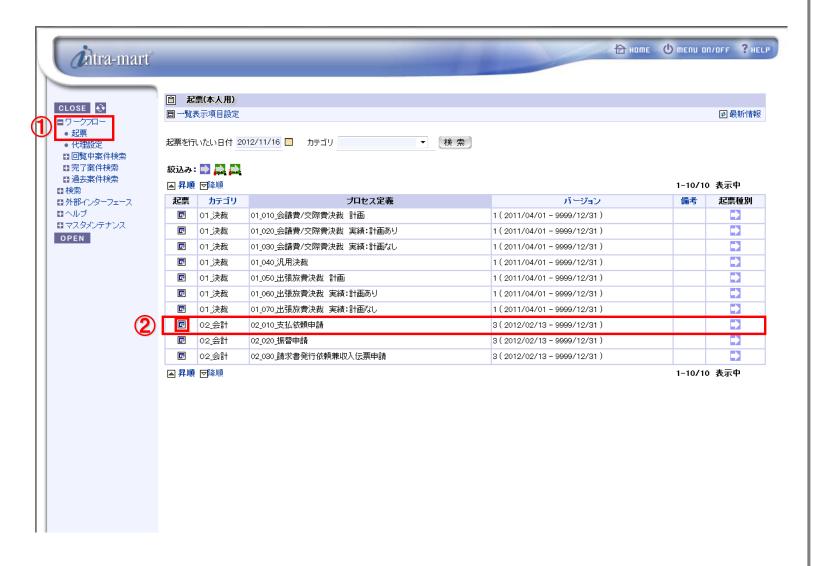
3.添付ファイル

- (1) 口座引落通知書
- (2) グループ会計フロントシステムで作成していない決裁文書(写し)、またはグループ会計フロントシステムで作成しているが支払依頼申請書を決裁取り込みで作成していない決裁文書
 - ※決裁文書をグループ会計フロントシステムで作成し、決裁取り込みで作成した場合は、決裁文書の添付は不要
- (3) プロジェクトごとに金額を按分する等、決裁文書で情報が不足している場合は補足する根拠資料等
- (4) 【様式②】支払管理簿 (毎月定期的に発生する案件については支払管理簿を添付) ※初回のみ管理簿と一緒に決裁文書を添付する

4.提出方法

原本提出は不要(口座引落通知書等の原本は個社にて保管)

現場承認者がグループ会計フロントシステムで承認を行うことで申請が完了する



【支払依頼申請(引落)を行う】

- 【ワークフロー】⇒【起票】
 をクリック
- ② 【支払依頼申請】をクリック



【支払情報の入力】

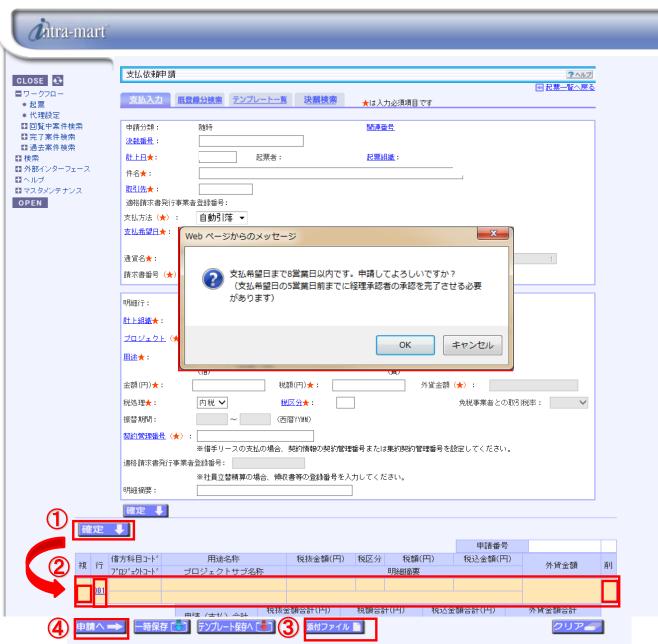
- ① 決裁番号を入力 ※決裁を取り込んでの起票 方法は【3-7-1 支払依頼申 請(決裁取込)】を参照
- ② 計上日を入力
- ③ 件名を入力
- ④ 取引先を入力
- ⑤ 支払方法【自動引落】をプル ダウンで選択
- ⑥ 支払希望日を入力 ※引き落とされる日を入力
- ⑦ 請求書番号を入力 (取引先がNTTデータグルー プの場合は必須) ※購買案件については、注 文受付番号を入力します
- ---以下任意設定----
- ※1 過去の伝票を複製する場合は検索し【複写】が可能です
- ※2 関連番号に資料を添付することが出来ます(<u>審査対</u>象とはなりません)

3-5-3 支払依頼申請(引落)



【支払明細の入力】

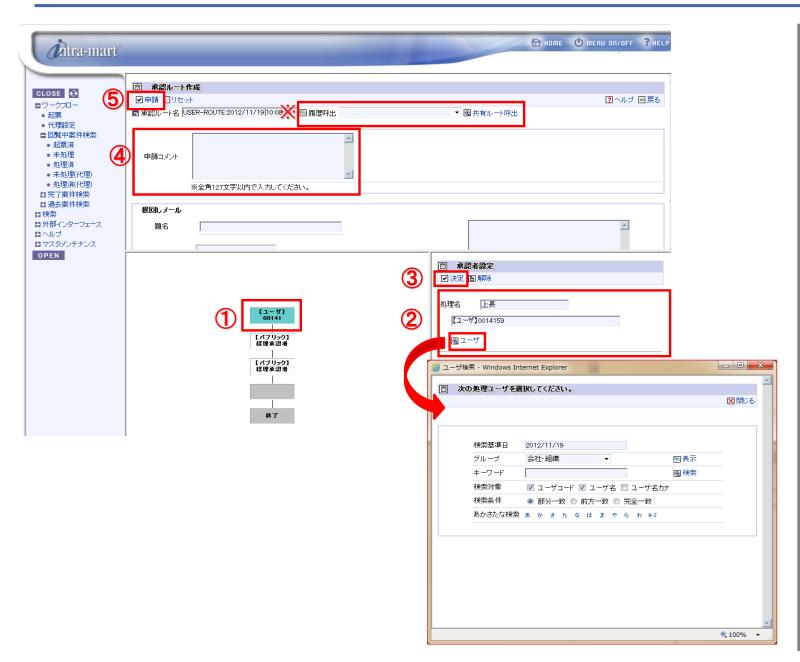
- ① 計上組織を入力
- 2) プロジェクトを入力
- ③ 用途を入力 ※①計上組織②プロジェクトを先に入力することで、 用途が絞られます
- ④ 金額(円)/税額(円)を入力※金額を入力した時点で 税額が自動で表示されます
- ⑤ 税処理をプルダウンで選択 ※用途が選択された時点で自動で入力されます(変 更したいときはリスト選択)
- ⑥ 税区分を入力 ※用途が選択された時点で自動で入力されます (変更したいときは【税区分】をクリック)
- ⑦ 振替期間を入力 (当月全額費用計上の場合は未入力)
- ⑧ 賃借不動産の場合は、賃料支払の際、支払伝票に リース管理で採番された借手リース契約管理番号と の紐付けるため契約管理番号を入力します ※複数契約をまとめて支払う場合は、リース集約契 約管理番号を独自に設定することも可能 設定はBiz会計システムより行ってください ※社宅の場合は任意
- ⑨ 適格請求書発行事業者との取引において、Aが表示 されない場合は入力します
- ---以下任意設定----
- ⑩ 明細摘要を記入します



【支払明細の確定/申請】

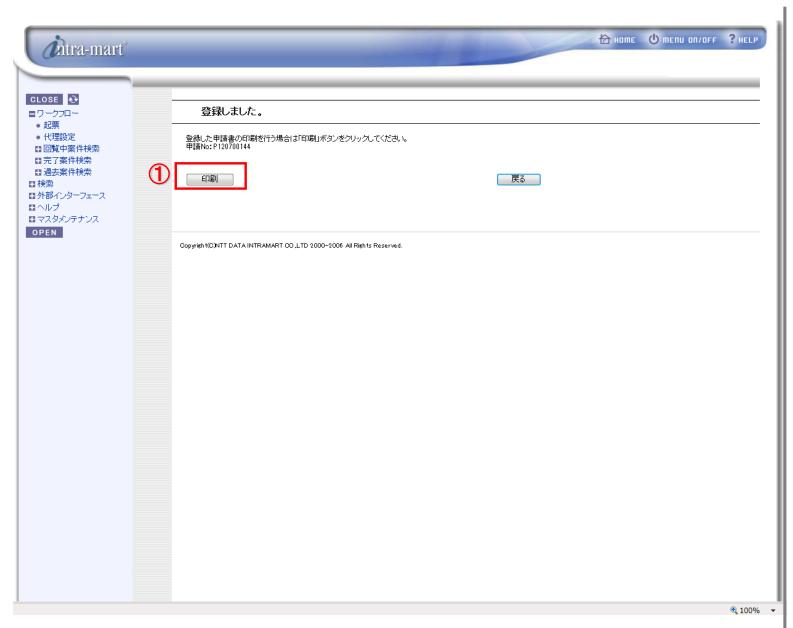
- ① 明細に入力した内容を確認し、【確定】をクリック
- ② 確定すると、ここに明細が 表示されます
 - © をクリックすると明細 内容の複写ができます 続けて明細を作成し、確 定することで複数明細を 作成することができます
 - ・区 をクリックすると行(入 力した明細内容)削除が できます
- ③ 【添付ファイル】をクリック し、必要なファイルを添付 してください
- ④ すべての入力が完了したら、【申請へ】をクリックします※ メッセージが表示された場合は【OK】をクリック

3-5-3 支払依頼申請(引落)



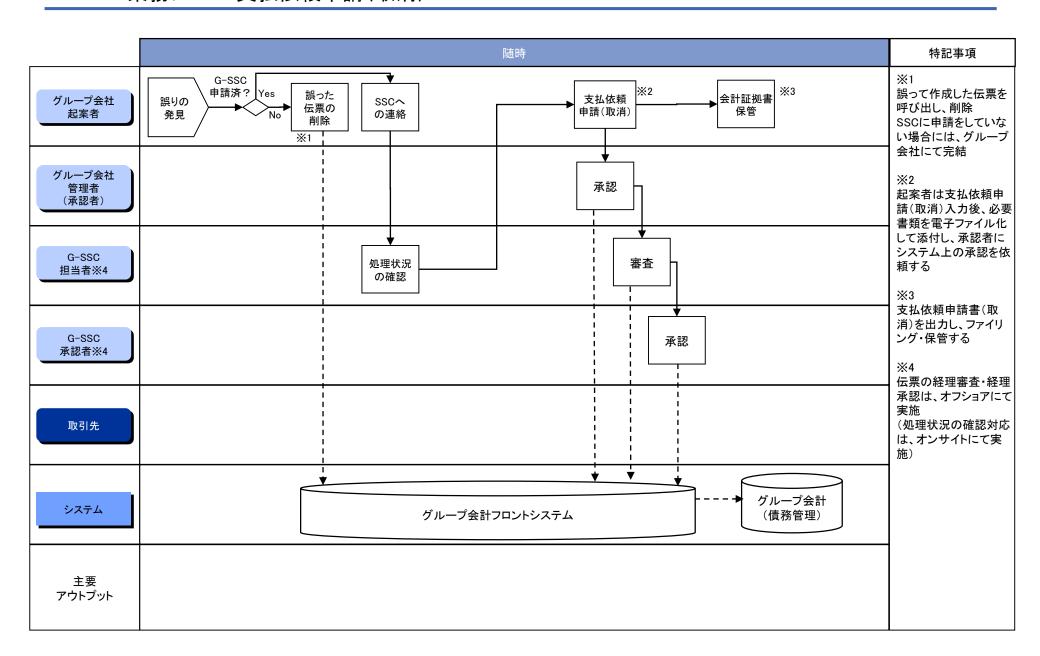
【承認ルートの設定】

- ① 上長枠をクリック
- ② 承認者設定で【ユーザ】ア ンカーをクリックしユーザ 検索で承認者を選択
- ③ 【決定】をクリックすると、 選択した承認者が①に表 示されます
- ④ 申請時にコメントを付す場合はここに入力
- ⑤ 【申請】をクリック
- ※ 前回以前に使用したルート・登録している共有ルートを呼出すことが出来ます



【登録完了後、印刷する場合】

① 印刷を行う場合は、【印刷】 をクリック PDFが起動し、申請書が 出力されるので、PDFの印 刷を行う



1.処理対象

グループ会計フロントシステムで既に経理承認されているが、支払処理は未済の伝票を取り消すもの

2.処理概要

グループ会計フロントシステムでの処理

- (1) 支払予定日の承認期限前までのものについては、取消の申請を行う 取消の申請ができない場合、支払予定日直前のものは、ただちにG-SSC財務にその旨を連絡する
- (2) 現場承認者は、申請内容を確認し承認を行う

3.添付ファイル

不要

4.申請(現場承認)期限

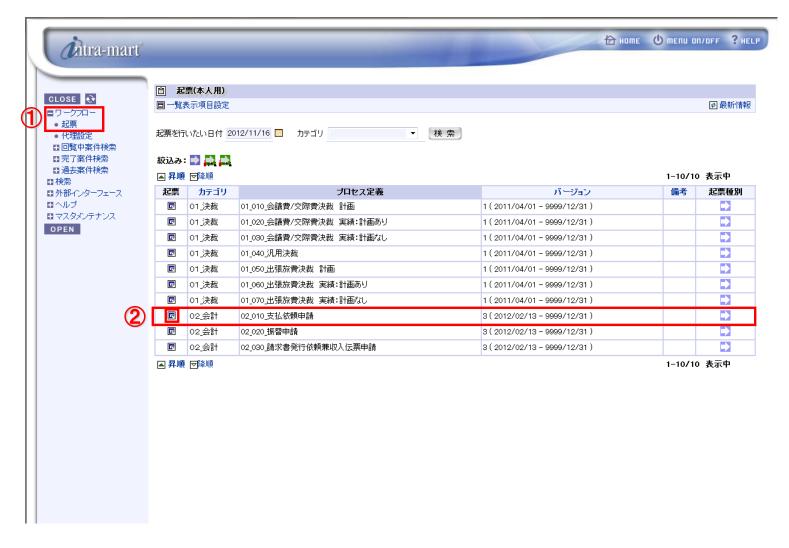
振込及び納付書払の場合、決められた営業日前までに承認を行う

5.提出方法

原本提出は不要(領収書等の原本は個社にて保管)

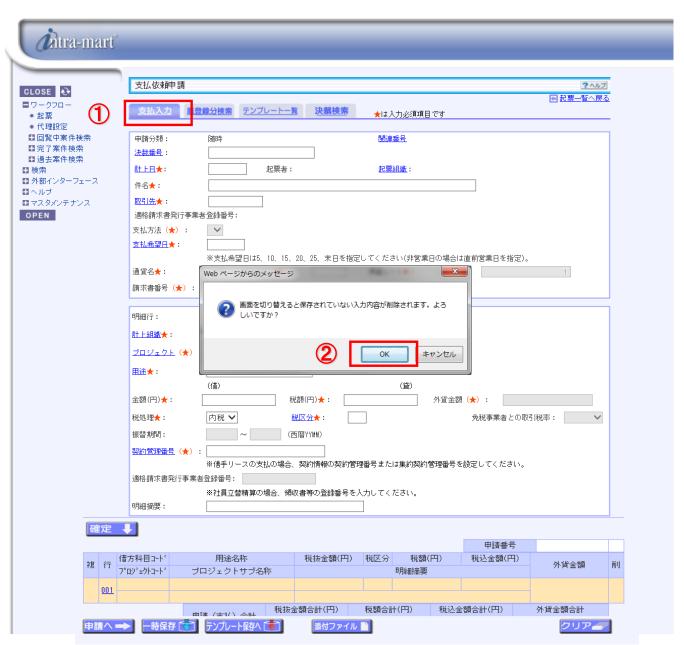
現場承認者がグループ会計フロントシステムで承認を行うことで申請が完了する

既に経理承認されているが、支払処理は未済の伝票の取消



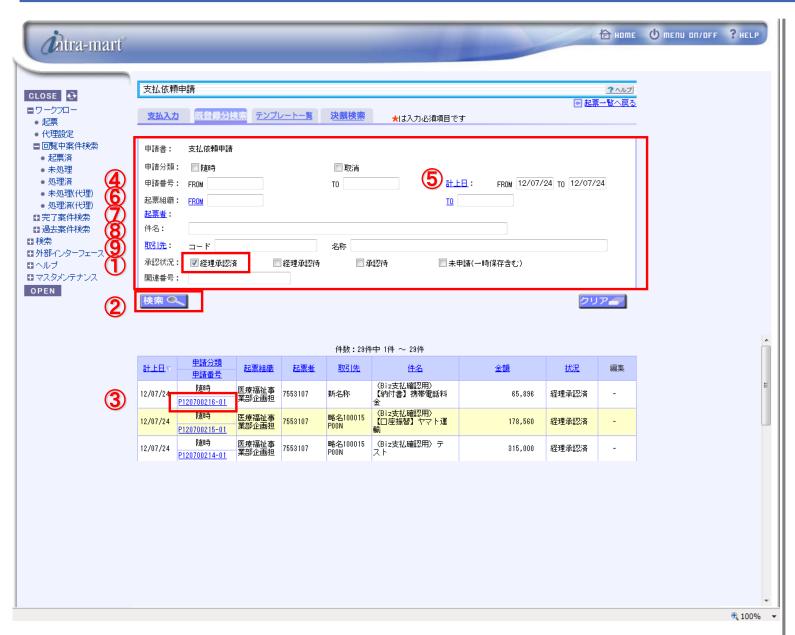
【支払依頼申請(取消)を行う】

- 【ワークフロー】⇒【起票】
 をクリックします
- ② 【支払依頼申請】をクリック



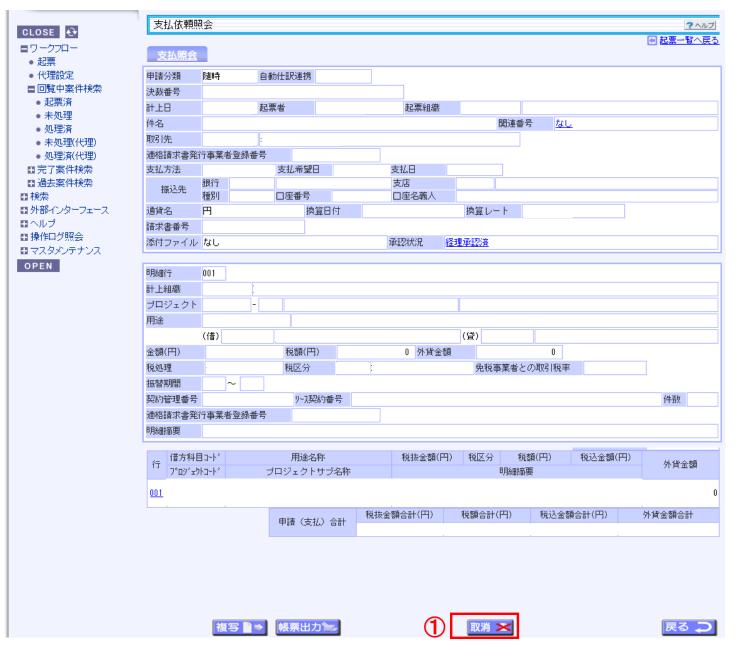
【対象の伝票を検索】

- ① 【既登録分検索】をクリック
- ② 【OK】をクリックします



【対象の伝票を検索】

- ① 【経理承認済】にチェック(空欄でも可)
- ② 【検索】をクリックします
- ③ 取消する申請番号をクリック
- ---以下任意設定----
- ④ 申請番号を入力
- ⑤ 計上日を入力 ※例:計上日7/24を入力
- ⑥ 起案組織を入力
- ⑦ 起案者を入力
- ⑧ 件名を入力
- ⑨ 取引先を入力



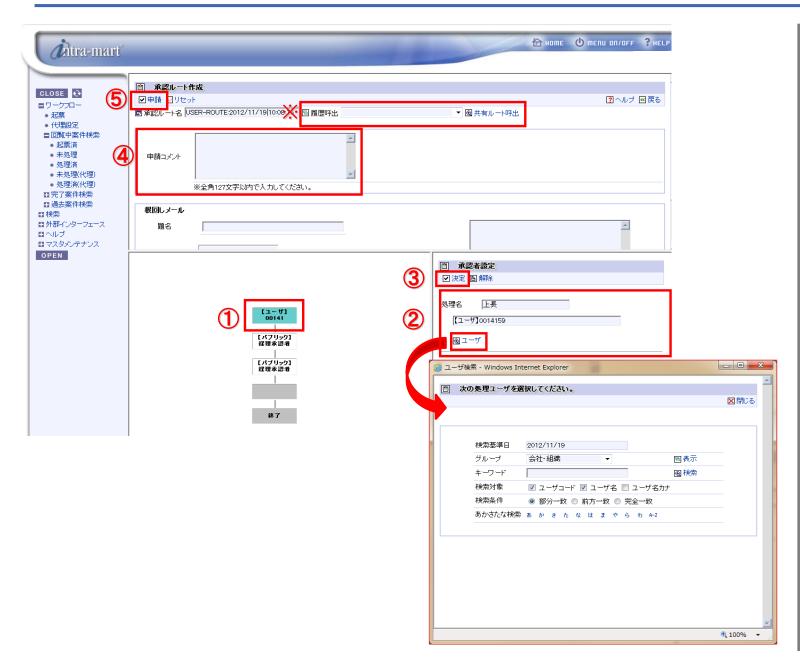
【伝票の取消を行う】

① 【取消】をクリック ※元伝票は削除されず、逆仕 訳の申請書を作成します



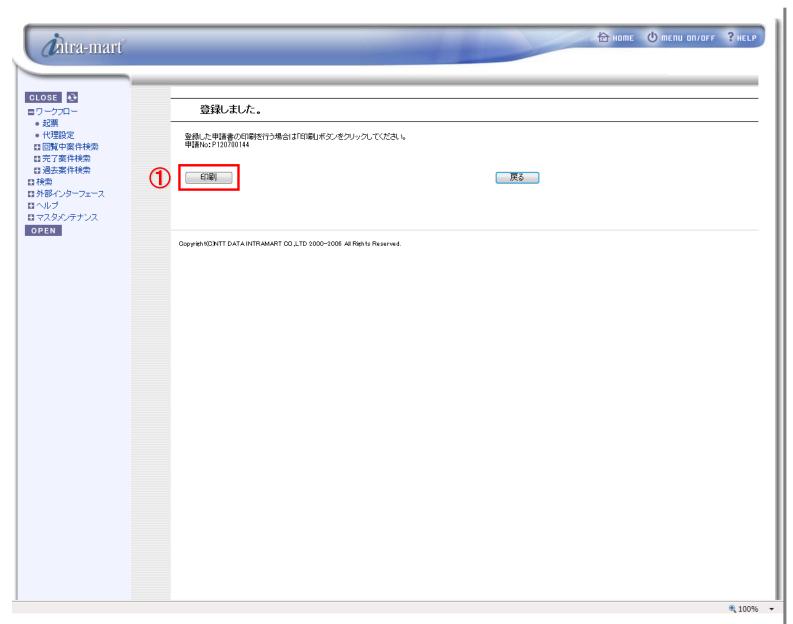
【取消伝票の起票を行う】

- ① 計上日を入力
- ② 【申請へ】をクリックし 【OK】をクリック



【承認ルートの設定】

- ① 上長枠をクリック
- ② 承認者設定で【ユーザ】ア ンカーをクリックしユーザ 検索で承認者を選択
- ③ 【決定】をクリックすると、 選択した承認者が①に表 示されます
- ④ 申請時にコメントを付す場合はここに入力
- 5 【申請】をクリック
- ※ 前回以前に使用したルート・登録している共有ルートを呼出すことが出来ます



【登録完了後、印刷する場合】

① 印刷を行う場合は、【印刷】 をクリック PDFが起動し、申請書が 出力されるので、PDFの印 刷を行う

3-7-1 事務処理事項:支払依頼申請(決裁取込)

対象となる案件

グループ会計フロントシステムで作成した会議費交際費決裁、汎用決裁を流用して伝票を作成する場合

1.処理対象

グループ会計フロントシステムで決裁(会議費/交際費決裁・汎用決裁)を作成した案件

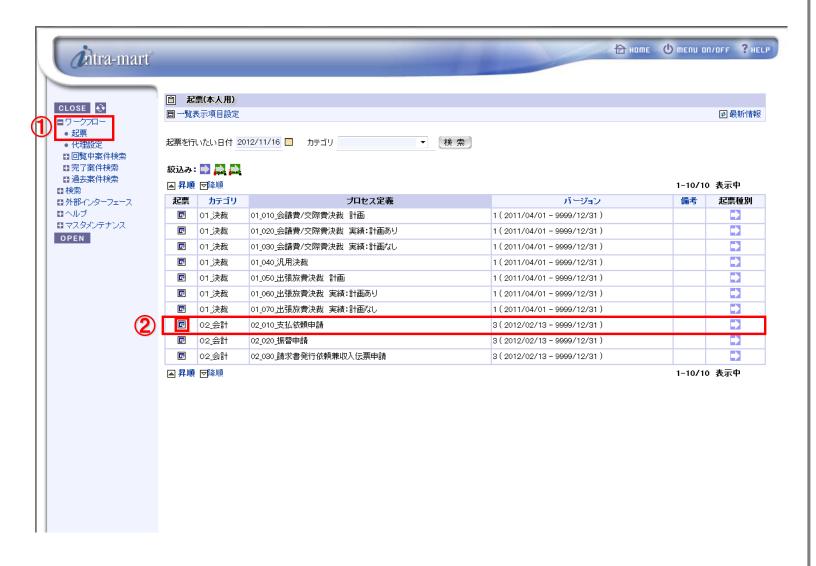
2.処理概要

グループ会計フロントシステムでの処理

- (1) 担当者はグループ会計フロントシステムで作成し、決裁済み決裁を流用し、支払依頼申請の入力を行う
- (2) 支払方法に応じた根拠資料を添付し申請する
- (3) 現場承認者は、申請内容を確認し承認を行う

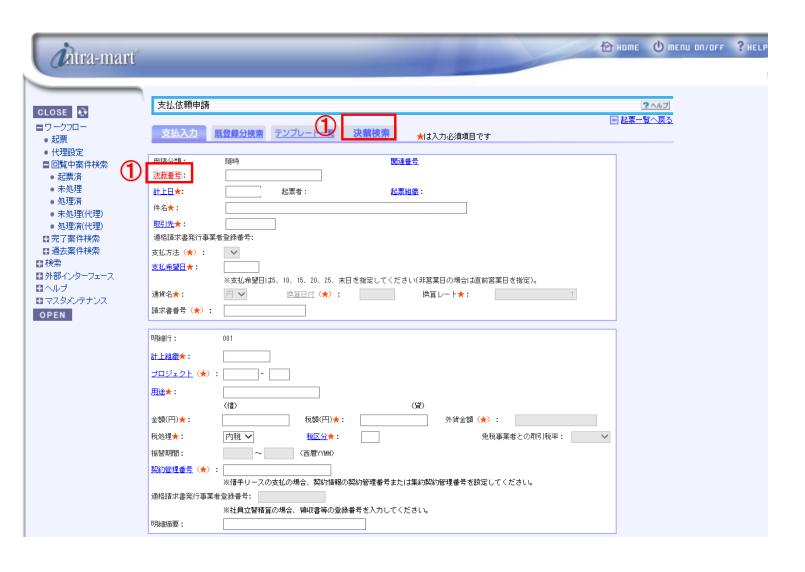
3.注意点

(1)会議費交際費(自動連携する)決裁については決裁取込不可



【支払依頼申請(決裁取込)】

- 【ワークフロー】⇒【起票】
 をクリック
- ② 【支払依頼申請】をクリック



【決裁の検索】

① 【決裁番号】または【決裁検索】をクリックします



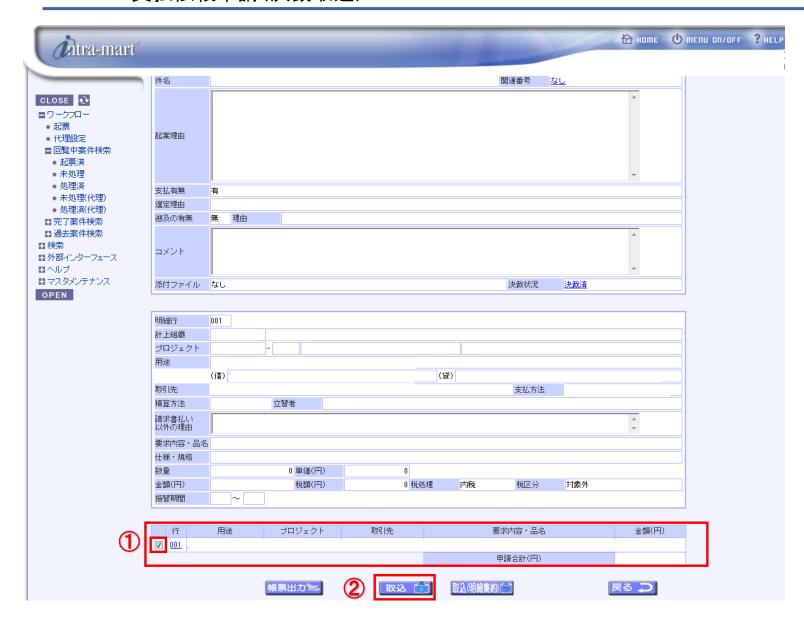
【決裁を検索する】

- ① 決裁を検索するための条件を入力します※未入力でも検索既登録分の伝票の全てが表示されます
- ② 検索をクリックします



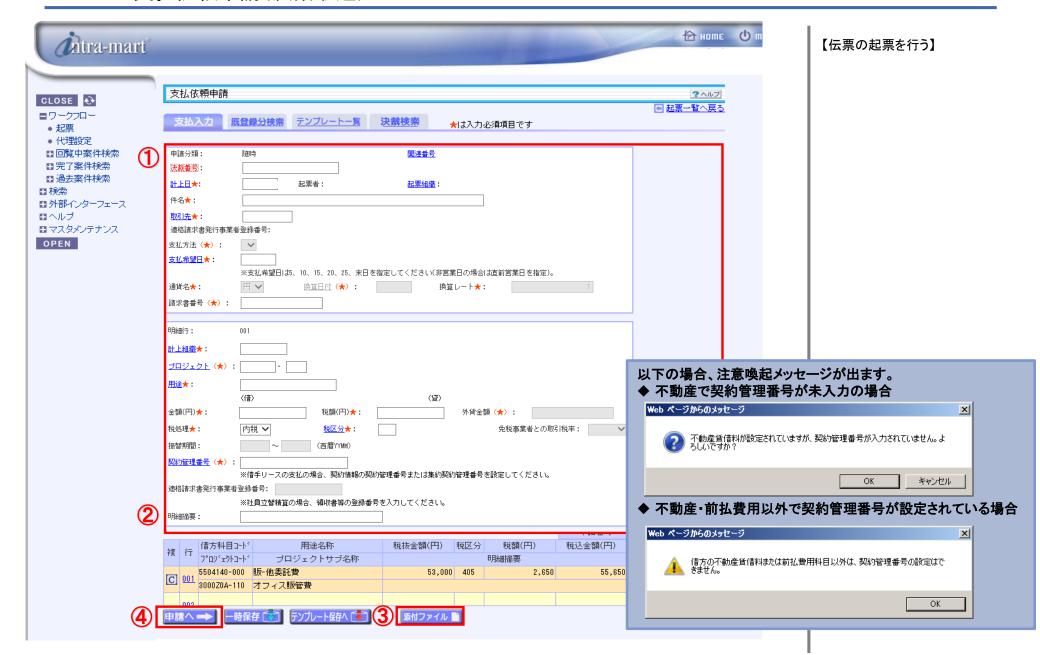
【決裁の検索】

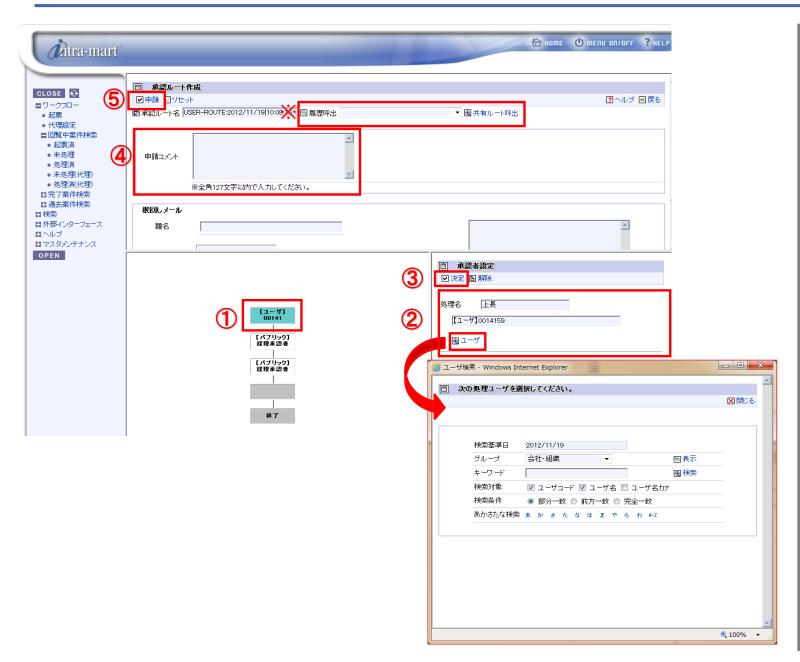
- ① 取り込みたい伝票決裁の 決裁番号をクリックします
- ※【取込】のステータスでも 何度でも取り込むことが 可能です



【決裁の取込を行う】

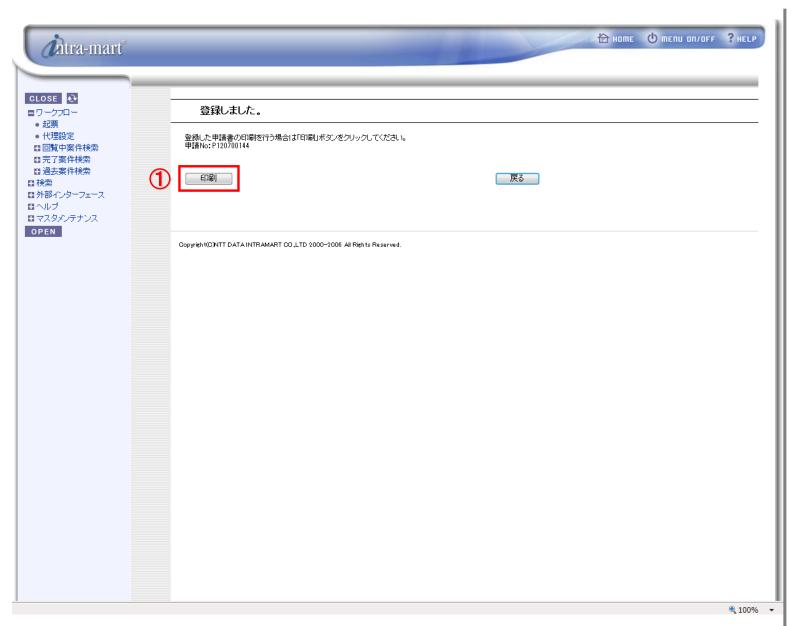
- 取り込みたい明細行のチェックボックスにチェックを します
- ②【取込】をクリックします





【承認ルートの設定】

- ① 上長枠をクリック
- ② 承認者設定で【ユーザ】ア ンカーをクリックしユーザ 検索で承認者を選択
- ③ 【決定】をクリックすると、 選択した承認者が①に表 示されます
- ④ 申請時にコメントを付す場合はここに入力
- ⑤ 【申請】をクリック
- ※ 前回以前に使用したルート・登録している共有ルートを呼出すことが出来ます



【登録完了後、印刷する場合】

① 印刷を行う場合は、【印刷】 をクリック PDFが起動し、申請書が 出力されるので、PDFの印 刷を行う